

# 麻 薬 年 間 届 の 作 成 要 領

## 1 提出根拠

麻薬小売業者、麻薬管理者(麻薬管理者のいない麻薬診療施設にあっては麻薬施用者)及び麻薬研究者は、「麻薬及び向精神薬取締法」の規定により、毎年11月30日までに、それぞれ次の事項を知事に届け出なければなりません。

### (1) 麻薬小売業者(法第47条)

- ア 前年の10月1日に所有した麻薬の品名及び数量
- イ 前年の10月1日からその年の9月30日までの間に譲り渡し、又は譲り受けた麻薬の品名及び数量
- ウ その年の9月30日に所有した麻薬の品名及び数量

### (2) 麻薬管理者(麻薬管理者のいない麻薬診療施設にあっては麻薬施用者)(法第48条)

- ア 前年の10月1日に当該麻薬診療施設の開設者が所有した麻薬の品名及び数量
- イ 前年の10月1日からその年の9月30日までの間に当該麻薬診療施設の開設者が譲り受けた麻薬及び同期間内に当該麻薬診療施設で施用し、又は施用のため交付した麻薬の品名及び数量
- ウ その年の9月30日に当該麻薬診療施設の開設者が所有した麻薬の品名及び数量

### (3) 麻薬研究者(法第49条)

- ア 前年の10月1日に管理した麻薬の品名及び数量
- イ 前年の10月1日からその年の9月30日までの間に新たに管理に属した麻薬及び同期間内に製造し、製剤し、又は研究のため使用した麻薬の品名及び数量
- ウ その年の9月30日に管理した麻薬の品名及び数量

## 2 届出手続

|         |                                                                                                                                                         |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 届出対象期間  | 令和7年10月1日～令和8年9月30日                                                                                                                                     |
| 届 出 用 紙 | 別紙様式による                                                                                                                                                 |
| 提 出 方 法 | 埼玉県電子申請・届出サービスで手続き可能です。<br>(☞の県ホームページを参考にしてください。)<br>埼玉県で麻薬小売業者・管理者・施用者の免許をお持ちの方へ<br>【年間届・継続申請のご案内】<br>麻薬業務所を管轄する県保健所 生活衛生・薬事担当の窓口による届出もこれまで同様に受け付けています |
| 提 出 部 数 | (紙に印刷して窓口申請する場合)1部<br>※ 届出者控は別途作成して保管してください                                                                                                             |
| 提 出 期 限 | 令和8年11月30日(月)                                                                                                                                           |

### 3 記入上の注意事項

- (1) 届出対象期間中に、当該麻薬業務所において麻薬を取り扱わなかった場合であっても、届出が必要です。その場合は、一覧表に斜線を引き、空いている部分に「なし」と記入してください。
- (2) 届出用紙の「麻薬小売業者、麻薬管理者(麻薬管理者のいない麻薬診療施設にあっては麻薬施用者)、麻薬研究者」の区分のうち該当しない部分を横線で消してください。
- (3) 治験薬については別紙として分けてください。
- (4) 同一品名又は同一成分の麻薬であっても剤型、麻薬含有量が異なる場合は、それぞれ別品目の麻薬として、品名、単位及び数量等を記入してください。(例示:オキシコンチンTR錠 5mg、オキシコンチンTR錠 10mg、アンパック坐剤、デュロテップMTパッチ)  
また、麻薬原末から自家予製した倍散・倍液は、原末に換算せず、それぞれ別品目の麻薬として記入してください。
- (5) 単位は、「T」(錠)、「A」(アンプル)、「V」(バイアル)、「Cap」(カプセル)、「g」、「mL」、「個」、「包」、「本」、「枚」を使用してください。
- (6) 各品目の「期始在庫数量」(令和7年10月1日時点)は、昨年度提出した年間届の「期末在庫数量」(令和7年9月30日時点)と合致させてください。  
なお、届出対象期間中に新たに麻薬業務所に該当することとなった場合は、その時点を「期始」としてください。
- (7) 「受入数量」は、令和7年10月1日から令和8年9月30日までの1年間に受け入れた麻薬の合計量を、次の事項に留意し、各品目別にそれぞれ該当する欄に記入してください。
  - ア 麻薬卸売業者から購入(譲り受け)した麻薬の数量は、「麻薬卸売業者から譲受」の欄に記入してください。
  - イ 麻薬診療施設、麻薬小売業者において、患者にいったん交付された麻薬を患者又は患者の遺族等から返却を受け(譲り受け)、調剤済麻薬として廃棄した場合は、譲受数量について記入する必要はありません。
  - ウ 麻薬診療施設において、入院患者に調剤された麻薬の一部または全部が施用されずに残余の麻薬として病棟から調剤室に返納され、その麻薬を再利用した場合は、再利用した麻薬の数量を「患者から返却(再利用分)」の欄に記入してください。  
なお、返納された麻薬を調剤済麻薬として廃棄した場合は、返納された数量について記入する必要はありません。
  - エ 麻薬診療施設において、再入院・転入院により患者が持参した麻薬を引き続き施用する場合であって、その持参麻薬を患者の手元で保管させず、看護師詰所等で管理する場合は、その数量について記入する必要はありません。
  - オ 麻薬小売業者間譲渡許可を受けている麻薬小売業者が他の許可業者から譲り受けた麻薬、免許失効等により他の麻薬営業者、麻薬診療施設の開設者若しくは麻薬研究施設の設置者又はそれらの相続人等から譲り受けた麻薬、麻薬研究者が製造し、又は製剤した麻薬、治験薬として譲り受けた麻薬、麻薬原末から自家予製した倍散・倍液の麻薬など、前記ア～エ以外の麻薬の数量は、「その他」の欄に記入してください。

- (8) 「払出数量」は、令和7年10月1日から令和8年9月30日までの1年間に払い出した麻薬の合計量を、次の事項に留意し、各品目別にそれぞれ該当する欄に記入してください。
- ア 麻薬小売業者が麻薬処方箋により、調剤して譲り渡した麻薬、麻薬診療施設において施用若しくは施用のため交付した麻薬、麻薬研究施設において研究のため使用し、又は施用した麻薬の数量は、「調剤、施用、使用」の欄に記入してください。
  - イ 麻薬診療施設において、入院患者に調剤された麻薬の一部又は全部が施用されずに残余の麻薬として病棟から調剤室に返納され、その麻薬を再利用した場合は、再利用した麻薬の数量を「調剤、施用、使用」の欄に算入してください。
  - ウ 倍散・倍液の自家予製に使用した麻薬原末の数量は、「調剤、施用、使用」の欄に算入してください。
  - エ 麻薬廃棄届(事前届出)により廃棄した麻薬の数量は、「麻薬廃棄届による廃棄」の欄に記入してください。  
なお、調剤済麻薬廃棄届(事後届出)により廃棄した麻薬の数量については、記入する必要はありません。
  - オ 盗難、破損、所在不明等により事故届を提出した麻薬の数量は、「事故届出」の欄に記入してください。
  - カ 麻薬小売業者間譲渡許可を受けている他の麻薬小売業者に譲り渡した麻薬の数量、治験終了後に返却した麻薬の数量は、「その他」の欄に記入してください。
- (9) 「期末在庫数量」は、令和8年9月30日現在の麻薬帳簿(補助簿を含む。)に記載されている麻薬の数量を記入してください。なお、麻薬帳簿に記載されている麻薬の数量と実際に保管している麻薬の数量が一致していることを確認してください。
- (10) 「備考」の欄には、麻薬廃棄届(事前届出)又は麻薬事故届の区分及び届出年月日、麻薬小売業者間譲渡許可に基づき受入れ、払出した相手方の薬局の名称及び年月日等を必ず記入してください。記入しきれない場合は、分かりやすく示したものを別紙として添付してください。別紙の様式はありません。
- (11) 届書の押印は不要です。なお、押印があっても届け出は可能です。
- (12) (紙に印刷して届書に記入する場合)文字・数字は、ボールペン、インク等を使用して正確に記入してください。摩擦熱で色が変わる筆記具(消せるボールペン等)は使用しないでください。

#### 4 その他

麻薬年間届の様式(Excel形式)は、埼玉県保健医療部薬務課のホームページからダウンロードすることができます。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0707/910-20091215-130.html>

～麻薬の違反・事故の防止について～

**【麻薬の廃棄時は保健所職員の立会が必要か再確認を！】**

調剤前の麻薬はもとより、調剤時の事故や誤調剤に伴い生じた麻薬を廃棄する場合、アンプルの破損により飛散したものなど一部の例外を除き、事前の届出(麻薬廃棄届)と廃棄時に保健所職員の立会が必要です。疑問が生じた際は、麻薬を廃棄する前に管轄の保健所へ御相談ください。

**【空箱の中身を確認してから捨てていますか？】**

調剤後の箱の中に、錠剤や貼付剤が残っていないことを確認せずに箱を廃棄し、麻薬が所在不明となる事故が多発しています。調剤後に箱を廃棄する時は、中に残っている錠剤等がないかをよく確認しましょう。

該当しない部分は横線で消してください。例) 麻薬小売業者、麻薬研究者

## 麻薬小売業者、麻薬管理者（麻薬管理者のいない麻薬診療施設にあっては麻薬施用者）、麻薬研究者の年間届

| 品名                                                                     | 単位 | 期 始<br>在庫数量 | 受 入 数 量      |                      |     | 払 出 数 量      |                    |      |     | 期 末<br>在庫数量 | 備 考                              |
|------------------------------------------------------------------------|----|-------------|--------------|----------------------|-----|--------------|--------------------|------|-----|-------------|----------------------------------|
|                                                                        |    |             | 卸売業者<br>から譲受 | 患者から<br>返却（再<br>利用分） | その他 | 調剤、施用、<br>使用 | 麻薬廃棄<br>届による<br>廃棄 | 事故届出 | その他 |             |                                  |
| ケタラール静注用（200mg）                                                        | V  | 5           | 5            |                      |     | 7            |                    |      | 1   | 2           | その他：mL口座に転記                      |
| ケタラール静注用（200mg）                                                        | mL | 8           |              |                      | 20  | 19.3         |                    |      | 0.7 | 8           | 施用に伴う消耗0.7mL                     |
| 動物診療施設等で、ケタラールのパイアルを複数の患者に分けて使う場合の記入方法                                 |    |             |              |                      |     |              |                    |      |     |             |                                  |
| モルヒネ塩酸塩注（10mg）                                                         | A  | 30          | 120          |                      |     | 100          |                    | 5    |     | 45          | R●. 11. 17 事故届 5A                |
| コデインリン酸塩水和物原末                                                          | g  | 4           | 50           |                      |     | 20           |                    |      |     | 34          |                                  |
| コデインリン酸塩水和物<br>10倍散（予製）                                                | g  |             |              |                      | 200 | 183          |                    |      |     | 17          |                                  |
| オキシコンチンTR錠（5mg）                                                        | T  | 54          | 300          | 8                    |     | 345          | 4                  |      |     | 13          | R●. 6. 28 廃棄届 4T                 |
| オキシコンチンTR錠（20mg）                                                       | T  |             | 100          |                      |     | 55           |                    |      |     | 45          |                                  |
| デュロテップMTパッチ（8.4mg）                                                     | 枚  | 15          | 50           |                      |     | 48           |                    |      | 6   | 11          | R●. 7. 25 O市△薬局へ<br>麻薬小売業者間譲渡 6枚 |
| 麻薬小売業者間譲渡許可を得ている薬局で、譲渡の実績があった場合の記入方法<br>・「その他」欄に記載し、「備考」欄に詳細を記入してください。 |    |             |              |                      |     |              |                    |      |     |             |                                  |
| 以下余白                                                                   |    |             |              |                      |     |              |                    |      |     |             |                                  |
|                                                                        |    |             |              |                      |     |              |                    |      |     |             |                                  |

上記のとおり、令和 ● 年分の年間届出をします。

令和 ● 年 10 月 △ 日

「小売業」、「管理」、「施用」、「研究」のうち、該当するものを記載してください

麻薬取扱者免許証の番号を記載してください

免許の区分に合わせて記載してください。

○麻薬小売業者

薬局開設者の氏名

（法人にあっては名称と代表者氏名）

○麻薬管理者・麻薬施用者・麻薬研究者

当該免許を取得している者の氏名

麻薬免許の種類 麻薬 ○○ 者

麻薬業務所所在地 さいたま市浦和区高砂3-15-1

麻薬業務所名称 □□□□ △▽△▽

届出者氏名 埼玉 太郎

麻薬免許証番号 第 123456 号

（宛先）

埼玉県 ○○ 保健所長